

7月例会

2022. 7. 13

日時 令和四年七月十三日(水)

テーマ 消費者によるイノベーション・分野外情報の有効性

講師 静岡大学大学院工学領域事業開発マネジメント系列 准教授

本條晴一郎氏

■ 略 歴

東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻および法政大学大学院経営学研究科経営学専攻修了。博士(学術)および博士(経営学)。学術振興会特別研究員、NTTドコモモバイル社会研究所副主任研究員等を経て2017年より現職。複雑系科学、脱植民地化の研究を経て、現在は製品やサービスの利用者自身が製品開発を行うユーザーイノベーション、意味をR&Dの対象とするデザインドリブンイノベーション(意味のイノベーション)、それらを支えるデジタルマーケティングおよびブランディング等の経営学的対象を、サイバネティクスを中心とした学際的な観点から研究している。

本條晴一郎氏



INNOVATION
BY
CONSUMERS

HONJO Seichiro
本條晴一郎 [著]

The Impact of Distant
Search for Information

消費者による
イノベーション

分野外情報の有効性

千倉書房

消費者によるイノベーション：分野外情報の有効性，
千倉書房 (2022/3/2)

災害に
強い
情報社会

——東日本大震災とモバイル・コミュニケーション

本條晴一郎・遊橋裕泰 [著]
NTTドコモモバイル社会研究所「企画」

NTT出版

災害に強い情報社会：東日本大震災とモバイル・コミュニケーション，
NTT出版 (2013/1/25)